

# 現状の研究費では...

3/24/2015

15



**申請が  
ギャンブルのよう！**

3/24/2015

16

「**科研費**が**当たった**」

「**科研費**が**はずれた**」



**採択率は5 ~ 30%程度**  
**実施期間は2 ~ 5年**



研究費が  
はずれると  
いきなりゼロになる!



3/24/2015

19

ゼロになったら  
はい上がれない!

3/24/2015

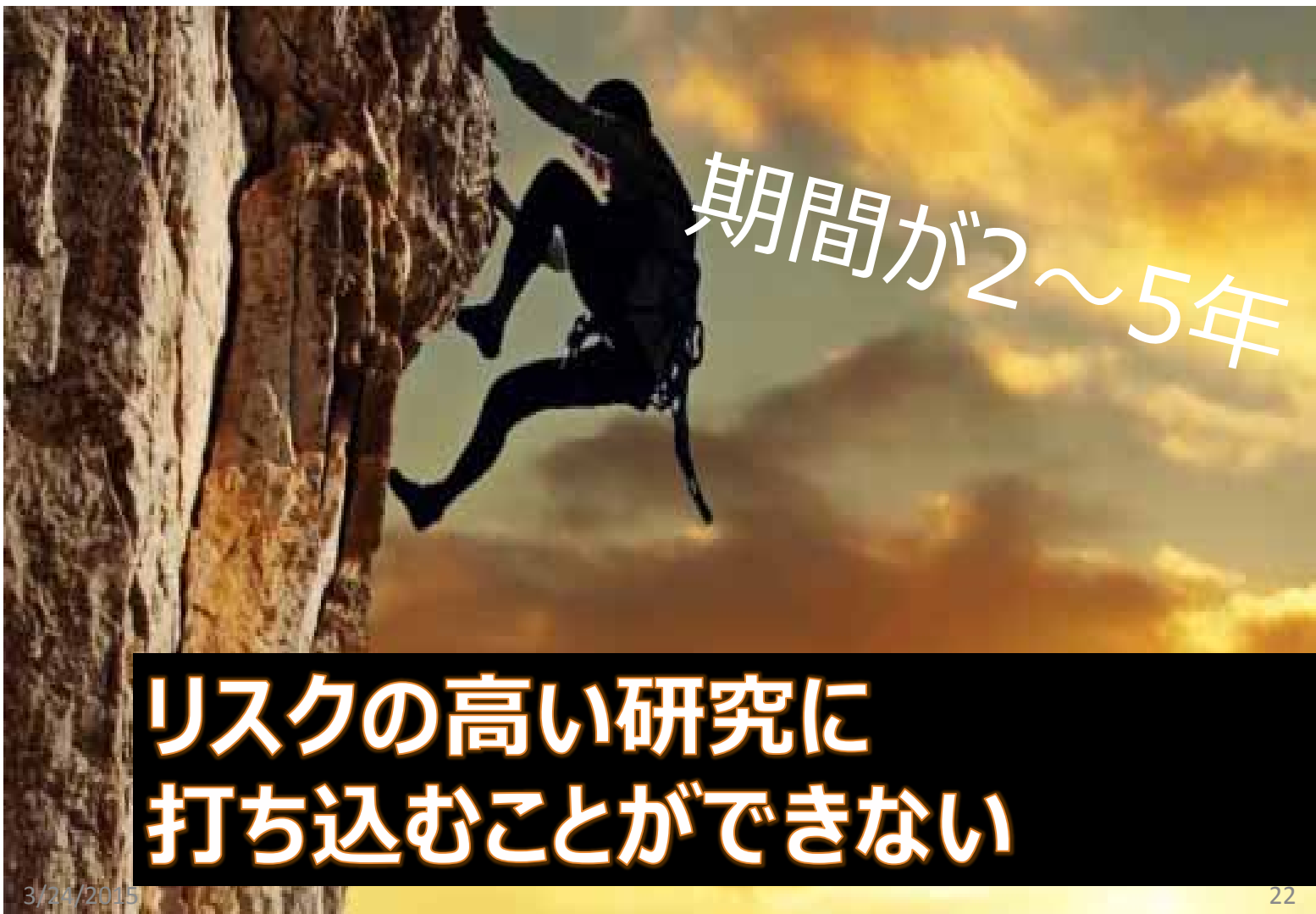
20



**短期間で  
確実に結果が  
出るものにするしかない！**

3/24/2015

21



期間が2~5年

**リスクの高い研究に  
打ち込むことができない**

3/24/2015

22

# 提案1

「ひとの評価」で変動する  
安定した基盤的研究費を!



3/24/2015

23

# 事例

ハワード・ヒューズ医学研究所  
(Howard Hughes Medical Institute ; HHMI)



3/24/2015

24

# ハワード・ヒューズ医学研究所の例

“How We Advance Science

**People, Not Projects”**

研究計画ではなく、  
研究者個人の  
過去の業績から  
ポテンシャルを  
評価することで、  
長期的・独創的な  
研究をサポート！



Freedom to  
Explore!

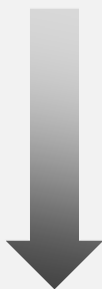
3/24/2015

25

## 時間はかかっても大きな成果！

Nakashibaさんの場合

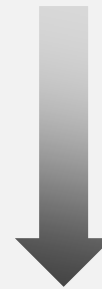
2000 利根川ラボに



- 2008. Nakashiba et al., Science
- 2009. Nakashiba et al., Neuron
- 2010. Torborg et al., J Neurosci
- 2011. Suh et al., Science
- 2012. Nakashiba et al., Cell

Junghyup Suh の場合

2000 利根川ラボに



- 2011. Suh et al., Science
- 2011. Ramirez et al., Science
- 2013. Suh et al., Neuron
- 2014. Kohara et al., Nat Neurosci
- 2014. Kitamura et al., Science
- 2014. Yamamoto et al., Cell

3/24/2015

26

# 競争的でありながら安定！



研究者を**もれなく**  
研究費カテゴリーに  
ふり分け

カテゴリーに応じて  
研究費を配分

5年ごとの評価で  
カテゴリーの  
上下変動あり

3/24/2015

27

## 提案2

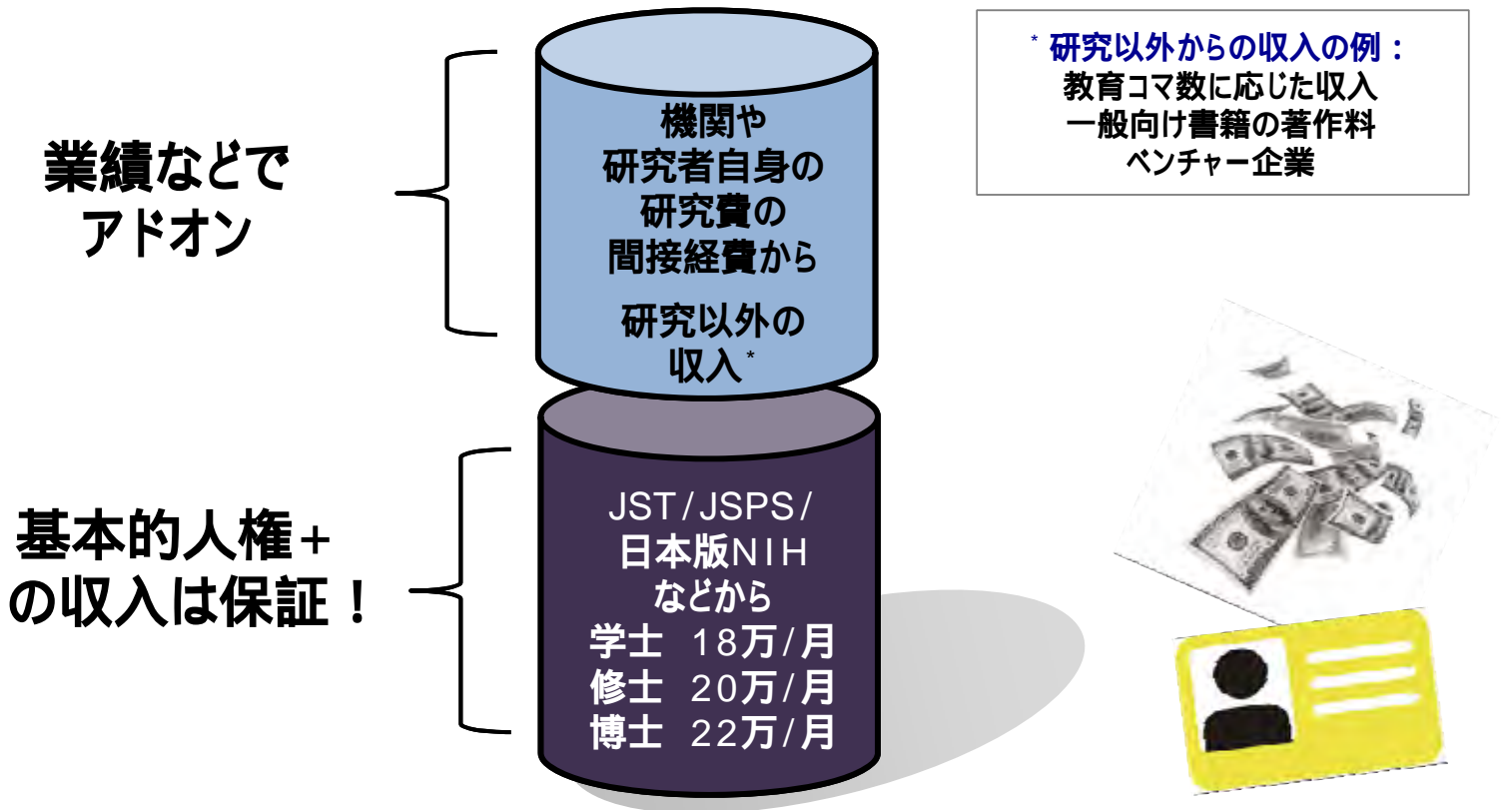
安定した**ポジション**も！



3/24/2015

28

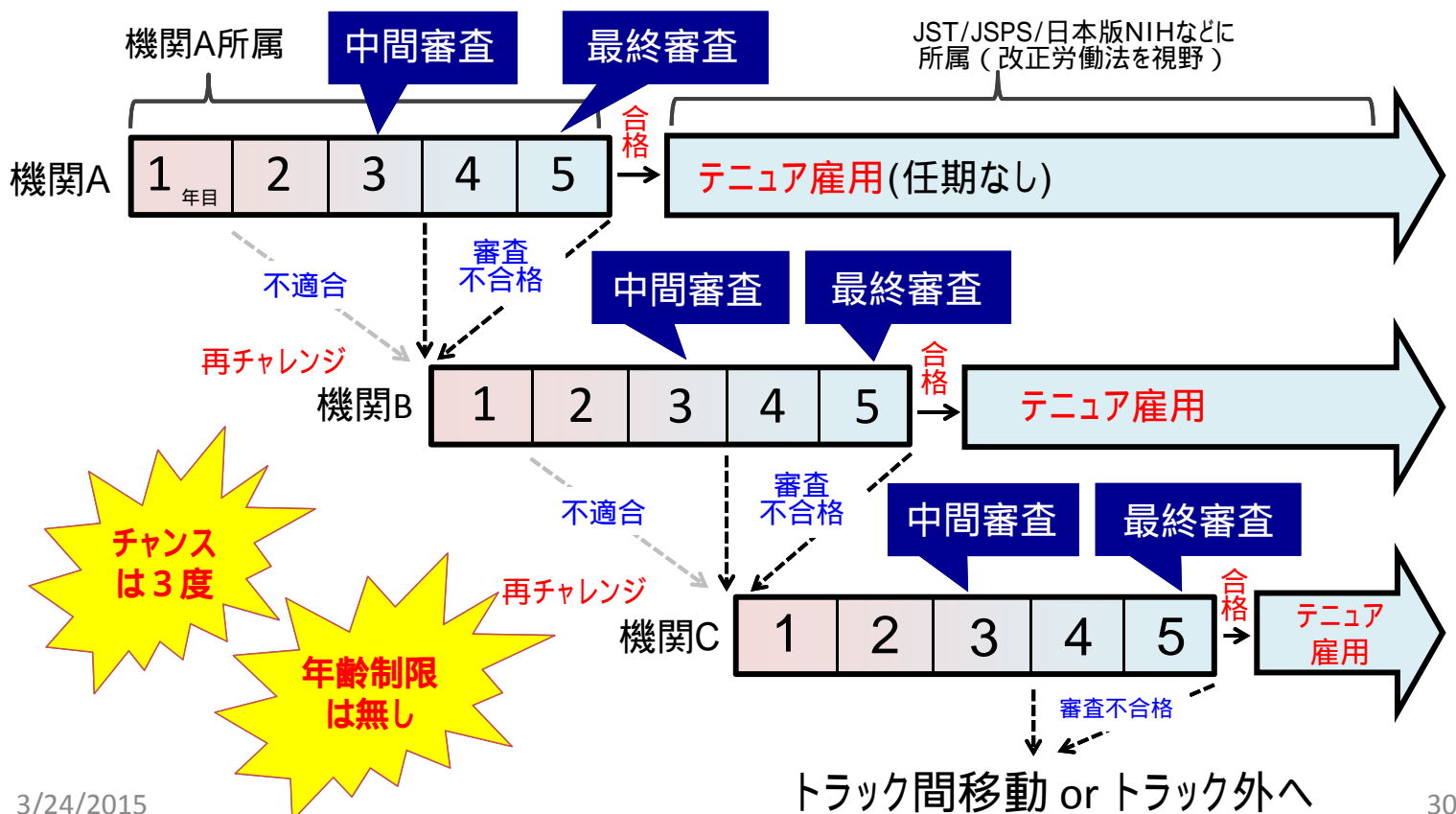
# 最低限の収入・身分が保証される



3/24/2015

29

## 審査クリアで テニユアがとれる!!



3/24/2015

30



## 提案3

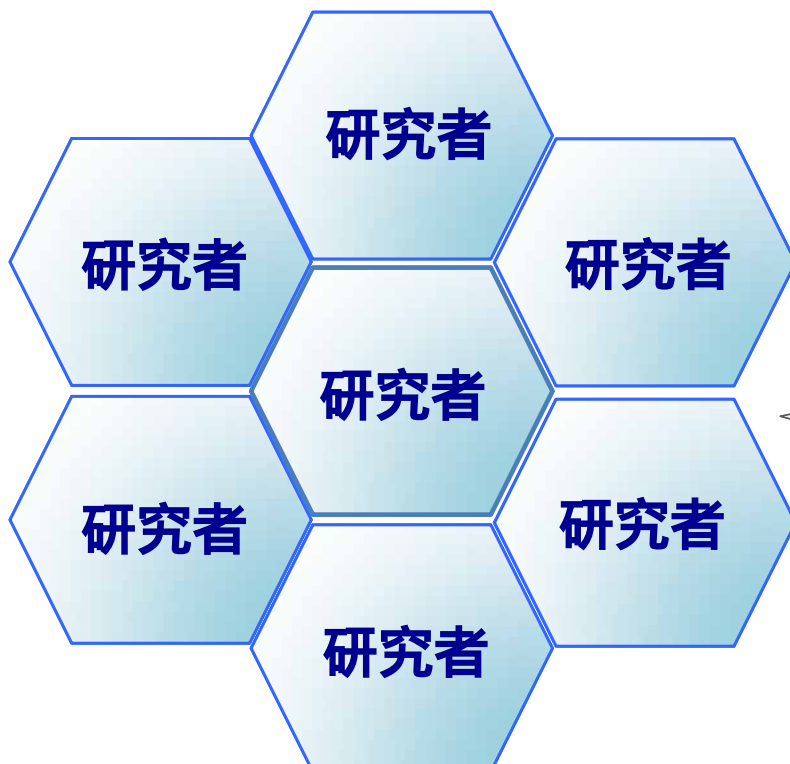
安定ポジションに  
**多様性**を!



3/24/2015

31

## 研究は研究者だけではムリ！



効率悪し！

3/24/2015

32